

(様式第4号)

上田左岸地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田左岸地域協議会
2 日時	令和4年5月19日 午前10時00分から午前11時45分まで
3 会場	城南公民館 1階 大ホール
4 出席者	赤堀委員、浅川委員、遠藤委員、小熊委員、倉島委員、小林委員、小山委員、田中委員、田村委員、富田委員、樋口委員、松田委員、宮坂委員、宮下委員、安江委員、山岸委員、和田委員
5 市側出席者	【事務局】堀内市民参加・協働推進課長、滝澤城南地域振興政策幹、間宮塩田地域自治センター長、藤沢川西地域自治センター長、大森川西地域振興政策幹、片山地域内分権推進担当係長、滝沢地域内分権推進担当主査、城下地域内分権推進担当主査、村山地域内分権推進担当主査、芳池地域内分権推進担当主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和4年6月2日

協 議 事 項 等

次第

- 開会
- 会長あいさつ
- 協議事項

(1) 地域協議会の概要について

配布資料に基づき、地域協議会の概要、住民自治組織など地域コミュニティとの関係について事務局から説明。

以下主な意見

(委員) 地域協議会から過去92件提言を行ったということだが、実際設備等が整備されたり、会議体が組織されたりした事例は何パーセントくらいあるか。

(事務局) 全てとは言えないが、地域協議会からの意見は重視していると認識している。意見をいただき見直した件は3割から4割か。

(委員) 具体的な例を1つか2つ教えていただきたい。

(事務局) まちなか循環バスは、地域協議会からの具体的ルートの提案を生かした事例である。地域協議会で市内の公衆トイレを見回り、衛生的でないものを撤去した事例もある。地域協議会から地域版広報紙の発行についての意見が出され、現在各地域から広報紙が発行されている。わがまち魅力アップ応援事業も地域協議会からの意見により財源をアップするなど見直しが見られた。今後一覧表を提示したい。

(2) 地域協議会の開催日程について

事務局から令和4年度上田左岸地域協議会開催日程案を委員に提示し、特に意見がなかったため、原案の日程で開催をしていくこととなった。

なお、川西地域を巡る第4回の開催日は、7月19日(火)午前、城南地域を巡る第5回の開催日は、8月4日(木)午後となった。

(3) 今後の開催について

塩田地域を巡る第3回の開催概要を事務局から説明。

4 その他

以下主な意見

(委員) 地域協議会は、市長等へ提言ができるとあるが、等の中に議会は入るのか

(事務局) 議会の役割は、市の施策を審議チェックする機関であるため、議会ではなく市へ提言するものと考ええる。

(委員) 議会への提言も加えることも検討していただきたい。

(委員) 自治会、まちづくり協議会がある中で、今回こうしたまとまりのある会議体のできたので、あまり細かいことではなく、左岸地域に共通すること、市全体に関わるテーマなどを調査研究し意見書を提出できたらよいと考える。

次回の開催予定

日 時 6月16日(木) 午前9時から

集合場所 塩田地域自治センター

内 容 塩田地域の日本遺産巡り

5 閉会